

1 3次式の展開と因数分解, 二項定理	氏名		得点	/
			100	

1 次の式を展開せよ。 (各9点×3)

(1) $(2x-y)^3$ (2) $(3a+b)(9a^2-3ab+b^2)$

(3) $(x^6+x^3+1)(x^2+x+1)(x-1)$

2 次の式を因数分解せよ。 (各9点×3)

(1) $8a^3-27$ (2) x^6+7x^3-8

(3) $x^3+2x^2-8x-64$

3 次の問いに答えよ。 ((1)各8点×2, (2)各10点×3)

(1) 次の式を展開せよ。

① $(3x+y)^4$ ② $\left(x-\frac{1}{2}\right)^5$

(2) 次の式の展開式で, []内に示した項の係数を求めよ。

① $(2x-3y)^5$ [x^3y^2] ② $(x-y+2z)^7$ [$x^2y^3z^2$]

③ $\left(x-\frac{1}{x}+\frac{1}{2}\right)^8$ [x^5]

2 整式の除法, 分数式の計算	氏名		得点	/100
------------------------	----	--	----	------

1 次の割り算の商と余りを求めよ。(4)は x についての整式とみて計算せよ。 (完答各12点×4)

(1) $(x^3 - 2x + 1) \div (x + 1)$

(2) $(x - 4x^2 + x^3 + 9) \div (x^2 - 3)$

(3) $(2x^3 + x^2 - 4x + 3) \div (2x - 1)$

(4) $(2x^3 + x^2y - 3xy^2 + y^3) \div (2x - y)$

2 次の計算をせよ。 (各12点×2)

(1) $\frac{2}{x^2 - 2x - 3} - \frac{1}{x^2 - 1}$

(2) $\frac{1}{1 - \frac{1}{1 - \frac{1}{x}}}$

3 次の問いに答えよ。 (各14点×2)

(1) ある整式 A を整式 $x^2 - x + 2$ で割ると、商が $x + 1$ 、余りが $2x - 3$ である。整式 A を求めよ。

(2) $2x^3 - 3$ を x の整式 B で割ると、商が $x - 2$ 、余りが $9x - 5$ である。整式 B を求めよ。

3 恒等式	氏名		得点	/	100

1 次の等式が x についての恒等式になるように、定数 a, b, c の値を定めよ。 (各20点×3)

(1) $x^2 - x + 2 = ax(x+1) + b(x+1)(x-2) + cx(x-2)$

(2) $x^3 = (x-1)^3 + a(x-1)^2 + b(x-1) + c$

(3) $\frac{3x+2}{(x-3)(2x+1)} = \frac{a}{x-3} + \frac{b}{2x+1}$

2 次の等式が k のどんな値に対しても成り立つように、 x, y の値を定めよ。 (20点)

$(2k-1)x + (k+3)y - 4 = 0$

3 x についての整式 $x^3 - 2x^2 + a$ が $x^2 + bx - 1$ で割り切れるように、定数 a, b の値を定めよ。

(20点)

4 等式・不等式の証明	氏 名	得 点	
			100

1 次の等式を証明せよ。 (各10点×2)

(1) $a+b+c=0$ のとき, $a^3+b^3+c^3=3abc$

(2) $\frac{x}{b+c}=\frac{y}{c+a}=\frac{z}{a+b}$ のとき, $(b-c)x+(c-a)y+(a-b)z=0$

2 次の不等式を証明せよ。 (各20点×3)

(1) $x^2+y^2\geq 4x-2y-5$

(2) $a>0, b>0$ のとき, $a+b\geq 2\sqrt{ab}$

(3) $a>0, b>0, c>0$ のとき, $\left(\frac{b}{a}+\frac{c}{b}\right)\left(\frac{c}{b}+\frac{a}{c}\right)\left(\frac{a}{c}+\frac{b}{a}\right)\geq 8$

3 $x^2+y^2+z^2=xy+yz+zx$ ならば, x, y, z はすべて等しいことを証明せよ。 (20点)

5 複素数, 2次方程式	氏名		得点	/	100

1 次の計算をせよ。 (各10点×2)

(1) $(3+4i)(3-4i)$

(2) $\frac{2-i}{3+i}$

2 次の問いに答えよ。 (各10点×4)

(1) 次の2次方程式を解け。

① $x^2+x+1=0$

② $3x^2-\sqrt{2}x+1=0$

(2) 次の x についての方程式の解を判別せよ。ただし, a は実数の定数とする。

① $\sqrt{3}x^2-6x+3\sqrt{3}=0$

② $ax^2+(a-2)x-1=0$

3 2次方程式 $2x^2-4x+1=0$ の2つの解を α, β とするとき, 次の式の値を求めよ。 (各12点×2)

(1) $\alpha^2+\beta^2$

(2) $\alpha^3+\beta^3$

4 2次方程式 $x^2-kx+k-1=0$ が異なる2つの正の解をもつように, 定数 k の値の範囲を定めよ。 (16点)

6 因数定理, 高次方程式	氏名		得点	/
			100	

1 次の方程式を解け。 (各10点×2)

(1) $x^3+1=0$

(2) $x^4+3x^3+4x^2+3x+1=0$

2 方程式 $x^3=1$ の虚数解の1つを ω とするとき、次の式の値を求めよ。 (各10点×2)

(1) $\omega^2+\omega+1$

(2) $\omega^{10}+\omega^5+1$

3 3次方程式 $2x^3-4x^2+1=0$ の3つの解を α, β, γ とするとき、 $\alpha-1, \beta-1, \gamma-1$ を解にもつ3次方程式を1つつくれ。 (15点)

4 整式 $P(x)$ を $x+1$ で割ると4余り、 $x-3$ で割ると -2 余る。 $P(x)$ を $(x+1)(x-3)$ で割ったときの余りを求めよ。 (15点)

5 $x=1-\sqrt{3}i$ が方程式 $x^3-3x^2+ax+b=0$ の解であるとき、実数 a, b の値と他の解を求めよ。 (各15点)

a, b の値 _____ 他の解 _____

7 点と座標, 直線の方程式	氏 名		得 点	/	100

1 次の問いに答えよ。 (各10点×3)

- (1) 2点A(1, -2), B(4, 3)を結ぶ線分ABを1:2に内分する点, 外分する点の座標をそれぞれ求めよ。

内分点 _____ 外分点 _____

- (2) 3点(3, 2), (2, -1), (-4, 5)を頂点とする三角形の重心の座標を求めよ。

2 3点A(-2, 3), B(6, -3), C(5, 4)について, 次の問いに答えよ。 (各10点×4)

- (1) 直線ABの方程式を求めよ。

- (2) 点Cを通り, 直線 $x+2y-3=0$ に平行な直線, および垂直な直線の方程式を求めよ。

平行 _____ 垂直 _____

- (3) $\triangle ABC$ の面積を求めよ。

3 2直線 $x-3y-2=0$, $3x+y-1=0$ の交点と, 点(2, -4)を通る直線の方程式を求めよ。(15点)

4 直線 $y=-2x+3$ を l とする。 l に関して, 点A(4, 4)と対称な点Bの座標を求めよ。(15点)

8 円の方程式	氏 名	得 点	/ 100
----------------	--------	--------	-------

1 次の円の中心の座標, 半径を求めよ。 (完答各12点×2)

(1) $(x-1)^2 + (y+3)^2 = 16$

(2) $x^2 + y^2 + 4x - 10y + 24 = 0$

中心 _____
半径 _____

中心 _____
半径 _____

2 次の円の方程式を求めよ。 (各12点×3)

(1) 点(-3, 1)を中心とし, 半径が2の円

(2) 点(2, 4)を中心とし, 原点(0, 0)を通る円

(3) 2点A(3, 2), B(-5, 4)を直径の両端とする円

3 次の円の方程式を求めよ。 (各12点×2)

(1) 点(4, -2)を中心とし, y 軸に接する円

(2) 中心が直線 $y = -2x + 1$ 上にあり, 2点(-2, 0), (5, 1)を通る円

4 3直線 $3x - 2y = 0$, $4x - 3y = 0$, $x - y + 1 = 0$ によって囲まれた三角形に外接する円の方程式を求めよ。 (16点)

9 円と直線	氏 名	得 点	/100
---------------	--------	--------	------

1 円 $x^2+y^2=4$ と直線 $y=x+k$ の共有点の個数は、 k の値によって、どのように変わるか。(20点)

2 直線 $x+2y+7=0$ が、円 $x^2+y^2+2x-4y-18=0$ によって切り取られてできる線分の長さを求めよ。(20点)

3 次の問いに答えよ。(各20点×2)

(1) 円 $x^2+y^2=25$ 上の点 $(-4, 3)$ における接線の方程式を求めよ。

(2) 点 $(1, 3)$ から円 $x^2+y^2=9$ に引いた接線の方程式を求めよ。

4 点 $(-4, 3)$ を中心として、円 $x^2+y^2=4$ に接する円の方程式を求めよ。(20点)

10 軌跡と領域	氏名		得点	/	100

1 次の点Pの軌跡を求めよ。 (各12点×2)

(1) 2点A(3, 0), B(0, 6)から等距離にある点P

(2) 2点A(2, 0), B(-4, 0)からの距離の比が2:1である点P

2 次の問いに答えよ。 (各15点×2)

(1) 点A(6, 0)と、円 $x^2+y^2=9$ の周上を動く点Pがある。このとき、線分APを1:2に内分する点Qの軌跡を求めよ。

(2) 円 $x^2+y^2+2px-6py+5p^2+5p-5=0$ の中心は、 p の値が変化するとき、どのような図形を描くか。

3 次の不等式の表す領域を図示せよ。 (各15点×2)

(1) $x^2+y^2-4y \leq 0$

(2) $(2x-y)(x+3y-21) \geq 0$

4 x, y が4つの不等式 $x \geq 0, y \geq 0, x-2y+2 \geq 0, 2x+y-6 \leq 0$ を満たすとき、 $x+y$ のとり値の最大値、最小値を求めよ。 (完答16点)

最大値 _____ 最小値 _____

1 3次式の展開と因数分解, 二項定理	氏名		得点	/
			100	

1 次の式を展開せよ。 (各9点×3)

(1) $(2x-y)^3$ (2) $(3a+b)(9a^2-3ab+b^2)$

(3) $(x^6+x^3+1)(x^2+x+1)(x-1)$ 27a³+b³

与式 = $(x^6+x^3+1)(x^3-1) = (x^3-1)\{(x^3)^2+x^3\cdot 1+1^2\}$

= $(x^3)^3-1^3 = x^9-1$

x⁹-1

2 次の式を因数分解せよ。 (各9点×3)

(1) $8a^3-27$ (2) x^6+7x^3-8 与式 = $(x^3+8)(x^3-1)$

= $(x+2)(x^2-2x+4)(x-1)(x^2+x+1)$

= $(x+2)(x-1)(x^2-2x+4)(x^2+x+1)$

(2a-3)(4a²+6a+9) (x+2)(x-1)(x²-2x+4)(x²+x+1)

(3) $x^3+2x^2-8x-64$

与式 = $x^3-64+2x(x-4) = (x-4)(x^2+4x+16)+2x(x-4)$

= $(x-4)(x^2+6x+16)$

(x-4)(x²+6x+16)

3 次の問いに答えよ。 ((1)各8点×2, (2)各10点×3)

(1) 次の式を展開せよ。

① $(3x+y)^4$ (2) $(x-\frac{1}{2})^5$

81x⁴+108x³y+54x²y²+12xy³+y⁴ x⁵- $\frac{5}{2}$ x⁴+ $\frac{5}{2}$ x³- $\frac{5}{4}$ x²+ $\frac{5}{16}$ x- $\frac{1}{32}$

(2) 次の式の展開式で, []内に示した項の係数を求めよ。

① $(2x-3y)^5$ [x^3y^2] (2) $(x-y+2z)^7$ [$x^2y^3z^2$]

一般項は ${}_5C_r(2x)^{5-r}(-3y)^r = 2^{5-r}(-3)^r {}_5C_r x^{5-r} y^r$ $\frac{7!}{2!3!2!} x^2 \cdot (-y)^3 \cdot (2z)^2 = -840x^2y^3z^2$

r=2を代入して, $2^3 \cdot (-3)^2 \cdot {}_5C_2 = 720$ -840

720 -840

③ $(x-\frac{1}{x}+\frac{1}{2})^8$ [x^5] 一般項は $\frac{8!}{p!q!r!} x^p \cdot (-\frac{1}{x})^q \cdot (\frac{1}{2})^r = \frac{(-1)^q \cdot 8!}{p!q!r!} \cdot (\frac{1}{2})^r \cdot x^{p-q}$

p+q+r=8, p-q=5のとき, (p, q, r) = (6, 1, 1), (5, 0, 3)より,

$\frac{(-1) \cdot 8!}{6!1!1!} \cdot \frac{1}{2} + \frac{8!}{5!0!3!} \cdot (\frac{1}{2})^3 = -28+7 = -21$

-21

2 整式の除法, 分数式の計算	氏名		得点	/ 100
------------------------	----	--	----	-------

1 次の割り算の商と余りを求めよ。(4)は x についての整式とみて計算せよ。 (完答各12点×4)

(1) $(x^3 - 2x + 1) \div (x + 1)$

(2) $(x - 4x^2 + x^3 + 9) \div (x^2 - 3)$

$$\begin{array}{r} \text{商 } x^2 - x - 1 \\ \text{余り } 2 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \text{商 } x - 4 \\ \text{余り } 4x - 3 \end{array}$$

(3) $(2x^3 + x^2 - 4x + 3) \div (2x - 1)$

(4) $(2x^3 + x^2y - 3xy^2 + y^3) \div (2x - y)$

$$\begin{array}{r} \text{商 } x^2 + x - \frac{3}{2} \\ \text{余り } \frac{3}{2} \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \text{商 } x^2 + xy - y^2 \\ \text{余り } 0 \end{array}$$

2 次の計算をせよ。 (各12点×2)

(1) $\frac{2}{x^2 - 2x - 3} - \frac{1}{x^2 - 1}$

(2) $\frac{1}{1 - \frac{1}{1 - \frac{1}{x}}}$

$$\begin{aligned} \text{与式} &= \frac{1}{1 - \frac{x}{x-1}} \\ &= \frac{x-1}{x-1-x} \\ &= -x+1 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{与式} &= \frac{2}{(x+1)(x-3)} - \frac{1}{(x+1)(x-1)} \\ &= \frac{2(x-1) - (x-3)}{(x+1)(x-1)(x-3)} \\ &= \frac{x+1}{(x+1)(x-1)(x-3)} = \frac{1}{(x-1)(x-3)} \end{aligned}$$

$$\underline{\underline{-x+1}}$$

3 次の問いに答えよ。 (各14点×2)

(1) ある整式 A を整式 $x^2 - x + 2$ で割ると、商が $x + 1$ 、余りが $2x - 3$ である。整式 A を求めよ。

$$\begin{aligned} A &= (x^2 - x + 2)(x + 1) + 2x - 3 \\ &= x^3 + 3x - 1 \end{aligned}$$

$$\underline{\underline{x^3 + 3x - 1}}$$

(2) $2x^3 - 3$ を x の整式 B で割ると、商が $x - 2$ 、余りが $9x - 5$ である。整式 B を求めよ。

$$\begin{aligned} 2x^3 - 3 &= B(x - 2) + 9x - 5 \text{ より,} \\ B &= (2x^3 - 9x + 2) \div (x - 2) = 2x^2 + 4x - 1 \end{aligned}$$

$$\underline{\underline{2x^2 + 4x - 1}}$$

3 恒等式	氏 名	得 点	100
--------------	--------	--------	-----

1 次の等式が x についての恒等式になるように、定数 a, b, c の値を定めよ。 (各20点×3)

(1) $x^2 - x + 2 = ax(x+1) + b(x+1)(x-2) + cx(x-2)$

$x=0$ を代入して、 $2 = -2b$ より、 $b = -1$

$x = -1$ を代入して、 $4 = 3c$ より、 $c = \frac{4}{3}$

$x = 2$ を代入して、 $4 = 6a$ より、 $a = \frac{2}{3}$

$$a = \frac{2}{3}, b = -1, c = \frac{4}{3}$$

(2) $x^3 = (x-1)^3 + a(x-1)^2 + b(x-1) + c$

$x=1$ を代入して、 $1 = c \cdots \textcircled{1}$

$x=0$ を代入して、 $0 = -1 + a - b + c$ より、 $a - b + c = 1 \cdots \textcircled{2}$

$x=2$ を代入して、 $8 = 1 + a + b + c$ より、 $a + b + c = 7 \cdots \textcircled{3}$

$\textcircled{1}, \textcircled{2}, \textcircled{3}$ より、 $a = 3, b = 3, c = 1$

$$a = 3, b = 3, c = 1$$

(3) $\frac{3x+2}{(x-3)(2x+1)} = \frac{a}{x-3} + \frac{b}{2x+1}$

(右辺) $= \frac{(2a+b)x + a - 3b}{(x-3)(2x+1)}$

$$\begin{cases} 2a+b=3 \\ a-3b=2 \end{cases} \text{ より、 } a = \frac{11}{7}, b = -\frac{1}{7}$$

$$a = \frac{11}{7}, b = -\frac{1}{7}$$

2 次の等式が k のどんな値に対しても成り立つように、 x, y の値を定めよ。 (20点)

$(2k-1)x + (k+3)y - 4 = 0 \cdots \textcircled{1}$ $\textcircled{1}$ を k について整理すると、

$(2x+y)k - x + 3y - 4 = 0$ これが k についての恒等式になるから、

$$\begin{cases} 2x+y=0 \\ -x+3y-4=0 \end{cases}$$

連立させて、 $x = -\frac{4}{7}, y = \frac{8}{7}$

$$x = -\frac{4}{7}, y = \frac{8}{7}$$

3 x についての整式 $x^3 - 2x^2 + a$ が $x^2 + bx - 1$ で割り切れるように、定数 a, b の値を定めよ。

商を $x+c$ とすると、 $x^3 - 2x^2 + a = (x^2 + bx - 1)(x+c)$ とおける。 (20点)

$x^3 - 2x^2 + a = x^3 + (b+c)x^2 + (bc-1)x - c$ が x についての恒等式になるから、

$-2 = b+c \cdots \textcircled{1}$ $0 = bc-1 \cdots \textcircled{2}$ $a = -c \cdots \textcircled{3}$

$\textcircled{1}, \textcircled{2}, \textcircled{3}$ より、 $a = 1, b = -1, c = -1$

$$a = 1, b = -1$$

4 等式・不等式の証明	氏 名	得 点	/100
--------------------	--------	--------	------

1 次の等式を証明せよ。 (各10点×2)

(1) $a+b+c=0$ のとき, $a^3+b^3+c^3=3abc$

$$\begin{aligned} \text{(左辺)} - \text{(右辺)} &= a^3+b^3+c^3-3abc \\ &= (a+b+c)(a^2+b^2+c^2-ab-bc-ca) = 0 \\ \text{よって, } a^3+b^3+c^3 &= 3abc \end{aligned}$$

(2) $\frac{x}{b+c} = \frac{y}{c+a} = \frac{z}{a+b}$ のとき, $(b-c)x + (c-a)y + (a-b)z = 0$

$$\begin{aligned} \frac{x}{b+c} = \frac{y}{c+a} = \frac{z}{a+b} &= k \text{ とおくと, } x = (b+c)k, y = (c+a)k, z = (a+b)k \\ \text{(左辺)} &= (b^2-c^2)k + (c^2-a^2)k + (a^2-b^2)k = 0 = \text{(右辺)} \\ \text{よって, } (b-c)x + (c-a)y + (a-b)z &= 0 \end{aligned}$$

2 次の不等式を証明せよ。 (各20点×3)

(1) $x^2+y^2 \geq 4x-2y-5$

$$\begin{aligned} \text{(左辺)} - \text{(右辺)} &= x^2+y^2-4x+2y+5 = (x-2)^2 + (y+1)^2 \geq 0 \\ \text{よって, } x^2+y^2 &\geq 4x-2y-5 \\ \text{等号は, } x=2, y=-1 \text{ のとき成立。} \end{aligned}$$

(2) $a > 0, b > 0$ のとき, $a+b \geq 2\sqrt{ab}$

$$\begin{aligned} \text{(左辺)}^2 - \text{(右辺)}^2 &= a^2+2ab+b^2-4ab = (a-b)^2 \geq 0 \\ \text{よって, } (a+b)^2 &\geq (2\sqrt{ab})^2 \quad a+b > 0, 2\sqrt{ab} > 0 \text{ だから, } a+b \geq 2\sqrt{ab} \\ \text{等号は, } a=b \text{ のとき成立。} \end{aligned}$$

(3) $a > 0, b > 0, c > 0$ のとき, $\left(\frac{b}{a} + \frac{c}{b}\right)\left(\frac{c}{b} + \frac{a}{c}\right)\left(\frac{a}{c} + \frac{b}{a}\right) \geq 8$

$$\begin{aligned} \frac{b}{a} + \frac{c}{b} &\geq 2\sqrt{\frac{c}{a}}, \quad \frac{c}{b} + \frac{a}{c} \geq 2\sqrt{\frac{a}{b}}, \quad \frac{a}{c} + \frac{b}{a} \geq 2\sqrt{\frac{b}{c}} \text{ より,} \\ \text{(左辺)} &\geq 2\sqrt{\frac{c}{a}} \times 2\sqrt{\frac{a}{b}} \times 2\sqrt{\frac{b}{c}} = 8 \end{aligned}$$

$$\text{よって, } \left(\frac{b}{a} + \frac{c}{b}\right)\left(\frac{c}{b} + \frac{a}{c}\right)\left(\frac{a}{c} + \frac{b}{a}\right) \geq 8 \quad \text{等号は, } a=b=c \text{ のとき成立。}$$

3 $x^2+y^2+z^2=xy+yz+zx$ ならば, x, y, z はすべて等しいことを証明せよ。 (20点)

$$x^2+y^2+z^2=xy+yz+zx \text{ より, } x^2+y^2+z^2-xy-yz-zx=0$$

$$\frac{1}{2}(x-y)^2 + \frac{1}{2}(y-z)^2 + \frac{1}{2}(z-x)^2 = 0$$

$$\text{ゆえに, } x-y=0, y-z=0, z-x=0$$

$$\text{したがって, } x=y=z$$

5 複素数, 2次方程式	氏 名	得 点	/100
---------------------	--------	--------	------

1 次の計算をせよ。 (各10点×2)

(1) $(3+4i)(3-4i)$

$$\text{与式} = 9 - 16i^2 = 9 + 16 = 25$$

25

(2) $\frac{2-i}{3+i}$ 与式 = $\frac{(2-i)(3-i)}{(3+i)(3-i)} = \frac{5-5i}{10} = \frac{1-i}{2}$

$$\frac{1-i}{2}$$

2 次の問いに答えよ。 (各10点×4)

(1) 次の2次方程式を解け。

① $x^2 + x + 1 = 0$

$$x = \frac{-1 \pm \sqrt{3}i}{2}$$

② $3x^2 - \sqrt{2}x + 1 = 0$

$$x = \frac{\sqrt{2} \pm \sqrt{10}i}{6}$$

(2) 次の x についての方程式の解を判別せよ。ただし, a は実数の定数とする。

① $\sqrt{3}x^2 - 6x + 3\sqrt{3} = 0$

$$\frac{D}{4} = (-3)^2 - \sqrt{3} \cdot 3\sqrt{3} = 0$$

重解をもつ

② $ax^2 + (a-2)x - 1 = 0$

[1] $a=0$ のとき, $-2x-1=0$ より,
1つの実数解をもつ。

[2] $a \neq 0$ のとき, $D = (a-2)^2 + 4a = a^2 + 4 > 0$
より, 異なる2つの実数解をもつ。

$a=0$ のとき, 1つの実数解をもつ

$a \neq 0$ のとき, 異なる2つの実数解をもつ

3 2次方程式 $2x^2 - 4x + 1 = 0$ の2つの解を α, β とするとき, 次の式の値を求めよ。 (各12点×2)

(1) $\alpha^2 + \beta^2$

$$\alpha + \beta = 2, \alpha\beta = \frac{1}{2} \text{ より,}$$

$$\alpha^2 + \beta^2 = (\alpha + \beta)^2 - 2\alpha\beta = 2^2 - 2 \cdot \frac{1}{2} = 3$$

3

(2) $\alpha^3 + \beta^3$

$$\alpha^3 + \beta^3 = (\alpha + \beta)^3 - 3\alpha\beta(\alpha + \beta)$$

$$= 2^3 - 3 \cdot \frac{1}{2} \cdot 2 = 5$$

5

4 2次方程式 $x^2 - kx + k - 1 = 0$ が異なる2つの正の解をもつように, 定数 k の値の範囲を定めよ。

異なる2つの正の解を α, β とする。

(16点)

$$\alpha + \beta = k > 0, \alpha\beta = k - 1 > 0 \text{ より, } k > 1 \cdots \textcircled{1}$$

$$D = (-k)^2 - 4(k-1) = k^2 - 4k + 4 = (k-2)^2 > 0$$

よって, $k \neq 2 \cdots \textcircled{2}$ ①, ②より, $1 < k < 2, 2 < k$

$$1 < k < 2, 2 < k$$

6 因数定理, 高次方程式	氏名		得点	/
			100	

1 次の方程式を解け。 (各10点×2)

(1) $x^3+1=0$

$(x+1)(x^2-x+1)=0$ より,

$x=-1, \frac{1 \pm \sqrt{3}i}{2}$

$x=-1, \frac{1 \pm \sqrt{3}i}{2}$

(2) $x^4+3x^3+4x^2+3x+1=0$

$(x+1)^2(x^2+x+1)=0$ より,

$x=-1, \frac{-1 \pm \sqrt{3}i}{2}$

$x=-1, \frac{-1 \pm \sqrt{3}i}{2}$

2 方程式 $x^3=1$ の虚数解の1つを ω とするとき、次の式の値を求めよ。 (各10点×2)

(1) $\omega^2+\omega+1$

$\omega^3=1$ より, $\omega^3-1=0$

よって, $(\omega-1)(\omega^2+\omega+1)=0$

$\omega \neq 1$ より, $\omega^2+\omega+1=0$

0

(2) $\omega^{10}+\omega^5+1$

与式 $=\omega \times (\omega^3)^3 + \omega^2 \times \omega^3 + 1 = \omega + \omega^2 + 1 = 0$

0

3 3次方程式 $2x^3-4x^2+1=0$ の3つの解を α, β, γ とするとき、 $\alpha-1, \beta-1, \gamma-1$ を解にもつ3次方程式を1つつくれ。 $\alpha-1=X, \beta-1=Y, \gamma-1=Z$ とおく。 (15点)

$\alpha+\beta+\gamma=2, \alpha\beta+\beta\gamma+\gamma\alpha=0, \alpha\beta\gamma=-\frac{1}{2}$ より,

$X+Y+Z=-1, XY+YZ+ZX=-1, XYZ=\frac{1}{2}$

$x^3-(-1)x^2+(-1)x-\frac{1}{2}=0$ より, $2x^3+2x^2-2x-1=0$

(例)

$2x^3+2x^2-2x-1=0$

4 整式 $P(x)$ を $x+1$ で割ると4余り, $x-3$ で割ると-2余る。 $P(x)$ を $(x+1)(x-3)$ で割ったときの余りを求めよ。 (15点)

$P(x)=(x+1)(x-3)Q(x)+ax+b$ とおける。

$P(-1)=4$ より, $-a+b=4$ …① $P(3)=-2$ より, $3a+b=-2$

①, ②より, $a=-\frac{3}{2}, b=\frac{5}{2}$

$-\frac{3}{2}x+\frac{5}{2}$

5 $x=1-\sqrt{3}i$ が方程式 $x^3-3x^2+ax+b=0$ の解であるとき、実数 a, b の値と他の解を求めよ。

$x=1 \pm \sqrt{3}i$ を解にもつ2次方程式は, $x^2-2x+4=0$ より,

(各15点)

$x^3-3x^2+ax+b=(x^2-2x+4)(x-1)+(a-6)x+b+4$

x^2-2x+4 で割った余りは0より, $a-6=0, b+4=0$ すなわち, $a=6, b=-4$

他の解は, $x=1, 1+\sqrt{3}i$

a, b の値 $a=6, b=-4$ 其他の解 $x=1, 1+\sqrt{3}i$

7 点と座標, 直線の方程式	氏名		得点	/100

1 次の問いに答えよ。 (各10点×3)

- (1) 2点A(1, -2), B(4, 3)を結ぶ線分ABを1:2に内分する点, 外分する点の座標をそれぞれ求めよ。

内分点 $(2, -\frac{1}{3})$ 外分点 $(-2, -7)$

- (2) 3点(3, 2), (2, -1), (-4, 5)を頂点とする三角形の重心の座標を求めよ。

$(\frac{3+2-4}{3}, \frac{2-1+5}{3}) = (\frac{1}{3}, 2)$

$(\frac{1}{3}, 2)$

2 3点A(-2, 3), B(6, -3), C(5, 4)について, 次の問いに答えよ。 (各10点×4)

- (1) 直線ABの方程式を求めよ。

$y-3 = \frac{-3-3}{6-(-2)}\{x-(-2)\}$ より, $y = -\frac{3}{4}x + \frac{3}{2}$

$y = -\frac{3}{4}x + \frac{3}{2}$

- (2) 点Cを通り, 直線 $x+2y-3=0$ に平行な直線, および垂直な直線の方程式を求めよ。

平行な直線 $1 \cdot (x-5) + 2(y-4) = 0$ より, $x+2y-13=0$

垂直な直線 $2(x-5) - 1 \cdot (y-4) = 0$ より, $2x-y-6=0$

平行 $x+2y-13=0$ 垂直 $2x-y-6=0$

- (3) $\triangle ABC$ の面積を求めよ。

直線AB: $3x+4y-6=0$ と点Cの距離は, $d = \frac{|3 \times 5 + 4 \times 4 - 6|}{\sqrt{3^2 + 4^2}} = 5$

AB=10 より, $\triangle ABC = \frac{1}{2} \times 10 \times 5 = 25$

25

3 2直線 $x-3y-2=0$, $3x+y-1=0$ の交点と, 点(2, -4)を通る直線の方程式を求めよ。(15点)

$x-3y-2+k(3x+y-1)=0$ が, (2, -4)を通ることから, $12+k=0$, $k=-12$

$x-3y-2-12(3x+y-1)=0$ より, $7x+3y-2=0$

$7x+3y-2=0$

4 直線 $y=-2x+3$ を l とする。 l に関して, 点A(4, 4)と対称な点Bの座標を求めよ。(15点)

B(a, b)とする。ABの中点が l 上より, $\frac{4+b}{2} = -(4+a)+3$, $2a+b=-6 \dots \textcircled{1}$

AB $\perp l$ より, $\frac{b-4}{a-4} \times (-2) = -1$, $a-2b=-4 \dots \textcircled{2}$

$\textcircled{1}$, $\textcircled{2}$ より, $a = -\frac{16}{5}$, $b = \frac{2}{5}$

$(-\frac{16}{5}, \frac{2}{5})$

<h2 style="margin: 0;">8 円の方程式</h2>	氏名		得点	100
-------------------------------------	----	--	----	-----

1 次の円の中心の座標, 半径を求めよ。 (完答各12点×2)

(1) $(x-1)^2 + (y+3)^2 = 16$

(2) $x^2 + y^2 + 4x - 10y + 24 = 0$

$(x+2)^2 + (y-5)^2 = 5$

中心 (1, -3)
半径 4

中心 (-2, 5)
半径 $\sqrt{5}$

2 次の円の方程式を求めよ。 (各12点×3)

(1) 点(-3, 1)を中心とし, 半径が2の円

$\{x - (-3)\}^2 + (y - 1)^2 = 2^2$ より,

$(x+3)^2 + (y-1)^2 = 4$

 $(x+3)^2 + (y-1)^2 = 4$

(2) 点(2, 4)を中心とし, 原点(0, 0)を通る円

$(x-2)^2 + (y-4)^2 = r^2$ とおける。

(0, 0)を通るから, $(-2)^2 + (-4)^2 = r^2$, $r^2 = 20$

よって, $(x-2)^2 + (y-4)^2 = 20$

 $(x-2)^2 + (y-4)^2 = 20$

(3) 2点A(3, 2), B(-5, 4)を直径の両端とする円

中心はABの中点より, $\left(\frac{3-5}{2}, \frac{2+4}{2}\right) = (-1, 3)$

AB = $2\sqrt{17}$ より, 半径は $\sqrt{17}$

よって, $(x+1)^2 + (y-3)^2 = (\sqrt{17})^2$

 $(x+1)^2 + (y-3)^2 = 17$

3 次の円の方程式を求めよ。 (各12点×2)

(1) 点(4, -2)を中心とし, y軸に接する円

半径は4より, $(x-4)^2 + (y+2)^2 = 4^2$

 $(x-4)^2 + (y+2)^2 = 16$

(2) 中心が直線 $y = -2x + 1$ 上にあり, 2点(-2, 0), (5, 1)を通る円

中心を $(t, -2t+1)$ とおくと, 円の方程式は, $(x-t)^2 + (y+2t-1)^2 = r^2$

(-2, 0)を通るから, $(-2-t)^2 + (2t-1)^2 = r^2 \dots \textcircled{1}$

(5, 1)を通るから, $(5-t)^2 + 4t^2 = r^2 \dots \textcircled{2}$

$\textcircled{1}, \textcircled{2}$ より, $t=2, r^2=25$

 $(x-2)^2 + (y+3)^2 = 25$

4 3直線 $3x-2y=0, 4x-3y=0, x-y+1=0$ によって囲まれた三角形に外接する円の方程式を求めよ。 (16点)

直線の交点を求めて, 三角形の3頂点は, (0, 0), (2, 3), (3, 4)

円 $x^2 + y^2 + ax + by + c = 0$ が3頂点を通ることから,

$$\begin{cases} c=0 & \dots \textcircled{1} \\ 13+2a+3b+c=0 & \dots \textcircled{2} \\ 25+3a+4b+c=0 & \dots \textcircled{3} \end{cases} \quad \textcircled{1}, \textcircled{2}, \textcircled{3} \text{より}, \quad \begin{cases} a=-23 \\ b=11 \\ c=0 \end{cases}$$

 $x^2 + y^2 - 23x + 11y = 0$

9 円と直線	氏 名	得 点	/100
---------------	--------	--------	------

- 1 円 $x^2+y^2=4$ と直線 $y=x+k$ の共有点の個数は、 k の値によって、どのように変わるか。(20点)

①, ②より, y を消去すると, $x^2+(x+k)^2=4$, $2x^2+2kx+k^2-4=0$ …③

2次方程式③について,

$$\begin{aligned} \frac{D}{4} &= k^2 - 2(k^2 - 4) = -k^2 + 8 \\ &= -(k + 2\sqrt{2})(k - 2\sqrt{2}) \end{aligned}$$

$-2\sqrt{2} < k < 2\sqrt{2}$ のとき, 2個
 $k = \pm 2\sqrt{2}$ のとき, 1個
 $k < -2\sqrt{2}, 2\sqrt{2} < k$ のとき, 0個

- 2 直線 $x+2y+7=0$ が, 円 $x^2+y^2+2x-4y-18=0$ によって切り取られてできる線分の長さを求めよ。(20点)

$(x+1)^2+(y-2)^2=23$ より, 中心 $(-1, 2)$, 半径 $r = \sqrt{23}$

中心と直線の距離は, $d = \frac{|-1+2 \times 2+7|}{\sqrt{1^2+2^2}} = 2\sqrt{5}$

線分の長さは, $2\sqrt{r^2-d^2} = 2\sqrt{3}$

$$2\sqrt{3}$$

- 3 次の問いに答えよ。(各20点×2)

- (1) 円 $x^2+y^2=25$ 上の点 $(-4, 3)$ における接線の方程式を求めよ。

$-4x+3y=25$ より,

$$4x-3y+25=0$$

$$4x-3y+25=0$$

- (2) 点 $(1, 3)$ から円 $x^2+y^2=9$ に引いた接線の方程式を求めよ。

接点を (a, b) とすると, 接線の方程式は, $ax+by=9$

$(1, 3)$ を通るから, $a+3b=9$ …①

(a, b) は円周上の点より, $a^2+b^2=9$ …②

①, ②より, $(a, b) = (0, 3), \left(\frac{9}{5}, \frac{12}{5}\right)$

$$y=3, 3x+4y-15=0$$

- 4 点 $(-4, 3)$ を中心として, 円 $x^2+y^2=4$ に接する円の方程式を求めよ。(20点)

求める円の半径を R とする。

円 $x^2+y^2=4$ の半径は, $r=2$

中心間の距離は, $d = \sqrt{(-4)^2+3^2} = 5$

外接するとき, $R+r=d$ より, $R+2=5$, $R=3$

内接するとき, $R-r=d$ より, $R-2=5$, $R=7$

$$(x+4)^2+(y-3)^2=9$$

$$(x+4)^2+(y-3)^2=49$$

10 軌跡と領域	氏名	得点	/100
-----------------	----	----	------

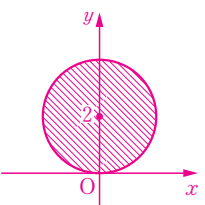
1 次の点Pの軌跡を求めよ。 Pの座標を(x, y)とおく。 (各12点×2)

- (1) 2点A(3, 0), B(0, 6)から等距離にある点P
 $AP=BP$ より, $AP^2=BP^2$ $(x-3)^2+y^2=x^2+(y-6)^2$
 よって, $2x-4y+9=0$ 直線 $2x-4y+9=0$
- (2) 2点A(2, 0), B(-4, 0)からの距離の比が2:1である点P
 $AP=2BP$ より, $AP^2=4BP^2$ $(x-2)^2+y^2=4\{(x+4)^2+y^2\}$
 よって, $(x+6)^2+y^2=16$ 中心(-6, 0), 半径4の円

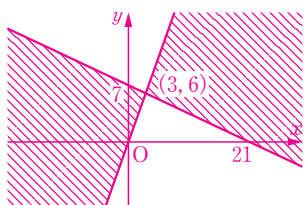
2 次の問いに答えよ。 (各15点×2)

- (1) 点A(6, 0)と, 円 $x^2+y^2=9$ の周上を動く点Pがある。このとき, 線分APを1:2に内分する点Qの軌跡を求めよ。 P, Qの座標をそれぞれ(s, t), (x, y)とおく。
 $(x, y) = \left(\frac{12+s}{3}, \frac{t}{3}\right)$ より, $s=3x-12 \cdots \textcircled{1}$ $t=3y \cdots \textcircled{2}$
 また, $s^2+t^2=9 \cdots \textcircled{3}$ ①, ②を③に代入して, $(3x-12)^2+(3y)^2=9$
 よって, $(x-4)^2+y^2=1$ 中心(4, 0), 半径1の円
- (2) 円 $x^2+y^2+2px-6py+5p^2+5p-5=0$ の中心は, pの値が変化するとき, どのような図形を描くか。中心の座標を(x, y)とする。円の式を整理すると, $(x+p)^2+(y-3p)^2=5p^2-5p+5$ より, 中心は, (-p, 3p) $x=-p, y=3p$ より pを消去して, $y=-3x$
直線 $3x+y=0$

3 次の不等式の表す領域を図示せよ。 (各15点×2)

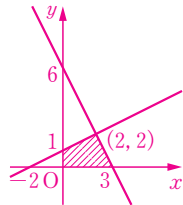
- (1) $x^2+y^2-4y \leq 0$ (2) $(2x-y)(x+3y-21) \geq 0$
- 

(境界を含む)



(境界を含む)

4 x, yが4つの不等式 $x \geq 0, y \geq 0, x-2y+2 \geq 0, 2x+y-6 \leq 0$ を満たすとき, $x+y$ のとり値の最大値, 最小値を求めよ。 (完答16点)

- $x+y=k$ とおくと, $y=-x+k \cdots \textcircled{1}$
 ①が(2, 2)を通るとき最大
 ①が(0, 0)を通るとき最小
- 
- 最大値 4 (x=2, y=2) 最小値 0 (x=0, y=0)